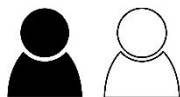


—自分で自分の健康を守るために—  
健康情報を探して分かって使える力を高めよう

# ヘルスアップ通信 - がん検診 後悔しないために -

がんになるのは  
2人に1人



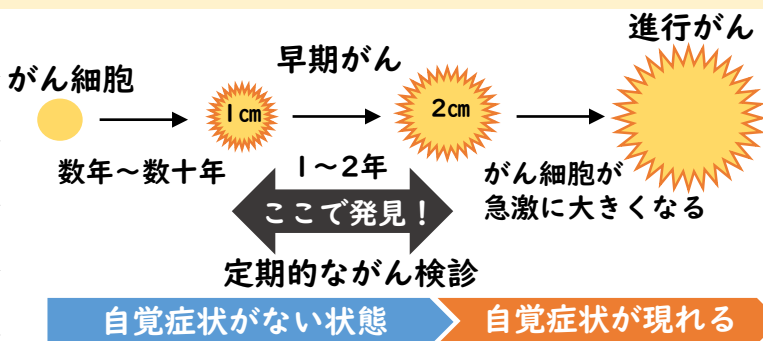
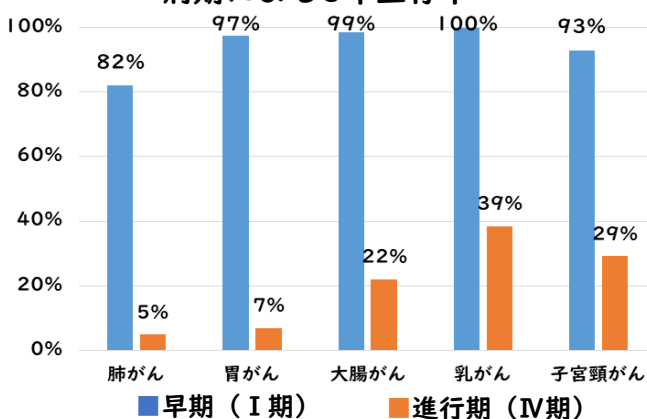
がんで死亡するのは  
3人に1人



新たにがんになる人のうち 働く世代 (20~64歳) が3分の1を占めます

がん治療は確実に進歩しています がんは治らない病気ではありません  
ただし「早期発見」し「適切な治療」を行った場合です

病期による5年生存率



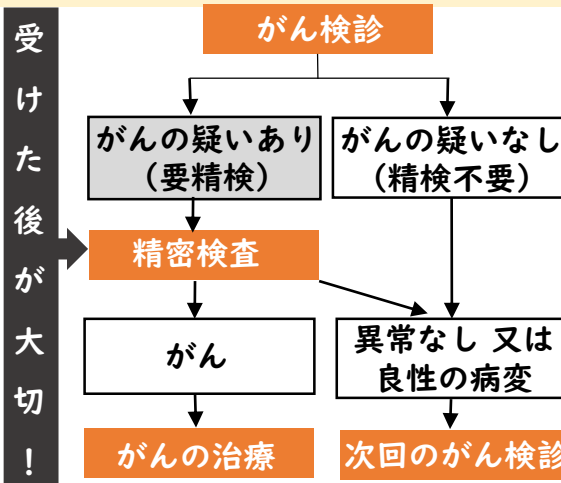
公益財団法人 対がん協会リーフレットより作表

<https://www.jcancer.jp/>



定期的ながん検診を受ける → 必要時は必ず精密検査を

種類	検査項目	対象者	受診間隔
胃がん	問診、胃部X線検査又は胃内視鏡検査のいずれか	50歳以上 ※1	2年に1回 ※2
子宮頸がん	問診、視診、子宮頸部の細胞診及び内診	20歳以上	2年に1回
肺がん	問診、胸部X線検査 喀痰細胞診	40歳以上	年1回
乳がん	問診、乳房X線検査 (マンモグラフィ)	40歳以上	2年に1回
大腸がん	問診、便潜血検査	40歳以上	年1回



※1 胃部X線検査については40歳以上に対し実施可 ※2 胃部X線検査については年1回実施可

健保による各種がん検診をご活用ください

詳細は健保HP・「保健事業と給付のしおり」をご確認ください

人間ドック  
婦人科検診  
オプション

婦人科  
単独検診

ヘルスアップ  
健診 ※3

郵便がん検診

がん検診の  
メリット・デメリットについて  
国立がん研究センター  
がん情報サービスHPをCheck



※3 対象 40歳以上の被扶養者・任意継続被保険者・特例退職被保険者

がんは誰でもなりうる病気です。「早期発見」と「適切な治療」のために、定期的ながん検診を受けましょう。

参考 ・国立がん研究センターがん情報サービスHP ・公益財団法人 対がん協会HP  
・職域におけるがん検診に関するマニュアル